

平成31年度

事業計画書

公益財団法人立川市地域文化振興財団

目 次

基 本 方 針	1
定 款 事 業 別 体 系 図	2
事 業 区 分 別 事 業 計 画	3

基本方針

平成 31 年度、立川市地域文化振興財団は中期経営計画の最終年度を迎えます。これまで実施した事業の内容や効果を検証し、事業を積極的に進めるとともに、立川市の文化のまちづくりの一翼を担い、「にぎわいとやすらぎの交流都市」を目指します。

第 1 に「未来を担う子どもたちの感性を育む様々な事業」として小学校訪問事業、小学生フェアレアート鑑賞事業、こどものためのお箏教室等を実施し、子どもの感性をみがき優しい心を育てます。

第 2 に「文化芸術活動に取り組む市民の支援」としてアートギャラリー展、市民オペラ、多摩フレッシュ音楽コンサート等を実施し、市民が文化芸術の主役として輝けるよう、市民の想いを支えます。

また、近年「文化芸術振興基本法の改正」「働き方改革関連法の成立」「消費税率の引き上げ」「障害者差別解消法の施行」など業務遂行に影響を与える様々な環境の変化があり、更なる業務の効率化、サービスの向上、組織内外の連携の強化を図りつつ、市民の期待に応える専門家としての職員一人ひとりのスキルアップと、状況に応じて自ら問題を解決する応用能力を備えた人材の育成を図ります。

事業の概要

1 文化芸術の鑑賞並びに活動の普及及び支援に関する事業

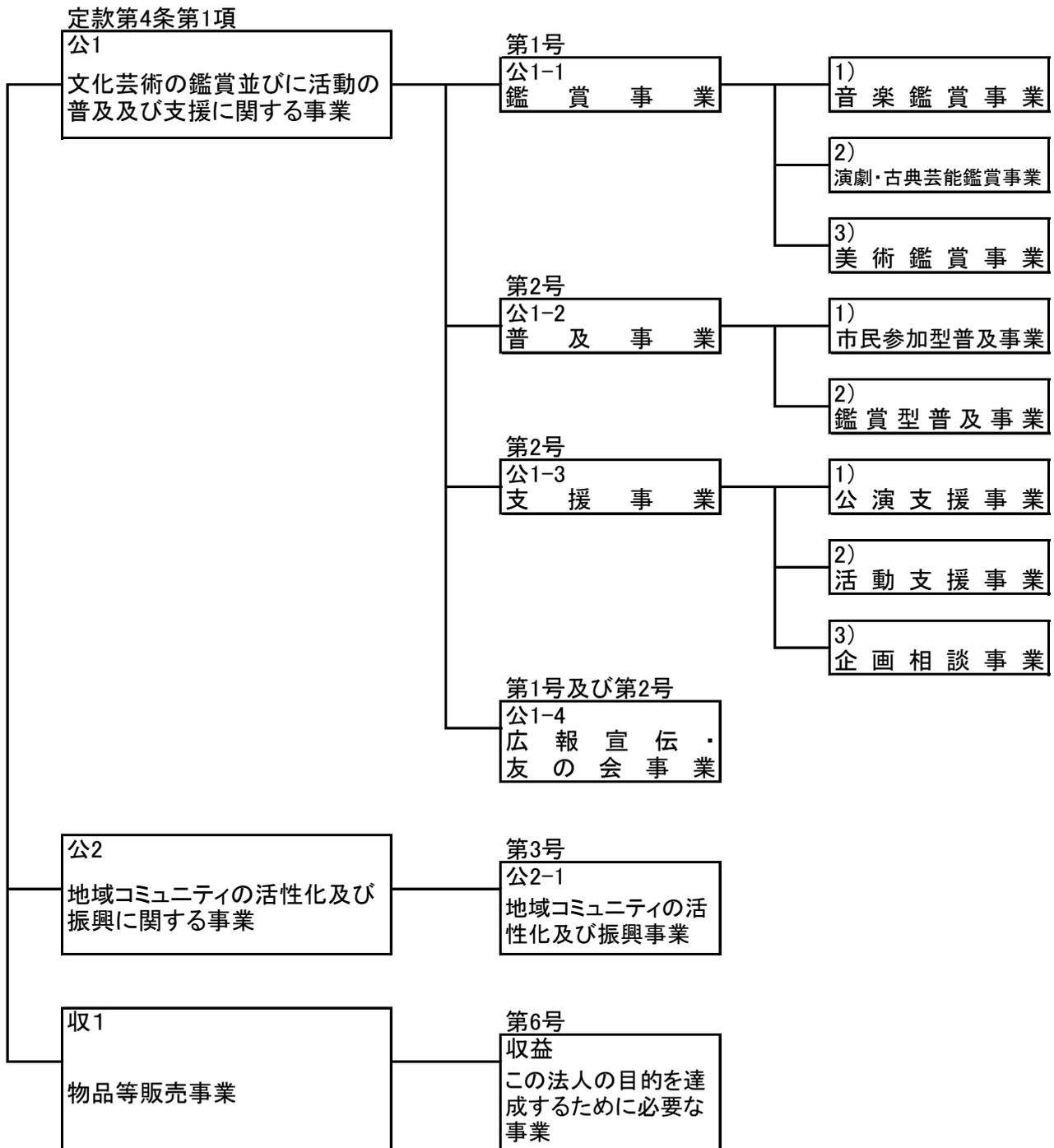
- ・クラシックジャンルでは国内外のオーケストラ公演として、山田和樹指揮／日本フィルによる「運命」とキエフ国立フィルによる「第九」の 2 公演を、ポピュラージャンルではたちかわ交流大使である山下洋輔氏が共演する「ロバの音楽座」公演や、「森高千里」の 21 年ぶりの全国ツアー等を、演劇・古典芸能ジャンルでは没後 150 年記念の音楽舞踏劇「新選組・土方歳三」や英語ミュージカル「マグナとふしぎの少女」等を実施します。
- ・プッチーニ作曲「トゥーランドット」を再演する「立川市民オペラ」、300 組以上が参加する「第 8 回立川いったい音楽まつり」、子どもたちが日本の伝統芸能を学ぶ「こどものためのお箏教室」など、市民参加型事業に取り組み、市民の文化芸術活動を支えます。
- ・市内小学校全 19 校に音楽鑑賞教室を実施するほか、落語やアート、ダンスのキャラバン事業や吹奏楽クリニック事業も実施します。
- ・ロビーや地域で開催する「水曜コンサート」「市役所コンサート」「どこでもステージ」など文化芸術の普及活動を実施します。
- ・様々な情報ツールを活用し、財団や市民の文化芸術活動を発信します。

2 地域コミュニティの活性化及び振興に関する事業

- ・「第 31 回立川よいと祭り」、「たちかわ楽市 2019」の協働事務局を引き続き担当します。親子で参加できるワークショップでは様々なジャンルに取り組みます。

3 人材育成の強化と、法令等に基づく確な法人運営

- ・立川市、全国公立文化施設協会等の研修へ積極的に参加するほか、職員自身が研修テーマを決め、大学の公開講座などの外部研修に参加する制度を継続実施します。
- ・コンプライアンスの遵守と個人情報の管理を徹底し、信頼される財団を目指します。



事業区分別事業計画

注1) 予算額は費用を記載
 注2) 実施場所の、大・小ホール、展示室、サブホール、市民ロビーは、たましんRISURUホール内施設

1 文化芸術の鑑賞並びに活動の普及及び支援に関する事業 公1-1 鑑賞事業（定款第4条第1項 第1号）【公益目的事業】

1)音楽鑑賞事業		予 算 額	
		23,077 千円	
事業概要	<p>●クラシックジャンルは、大ホールでフレッシュ名曲コンサートとして山田和樹指揮ベートーヴェン「運命」や外来オーケストラによる「第九」公演ほか3公演、小ホールでは引き続き人気の「楽器の謎！」シリーズを開催するほか、過去の多摩フレッシュ音楽コンサート入賞者で、現在活躍中の若手声楽家とのオペラ公演など、7公演を予定している。</p> <p>●ポピュラージャンルでは、立川に本拠地を持つ「ロバの音楽座」とたちかわ交流大使・山下洋輔との共演や、平原綾香、森高千里の公演、ペネロペ&ルルロロなどのキャラクターによるファミリーコンサートなど、幅広い年齢層の市民へ芸術鑑賞の機会を提供していく。</p>		
平成31(2019)年度の予定			
内 容	実 施 日	実施回数	実 施 場 所
クラシックジャンル(主催) フィガロの結婚×セビリアの理髪師※ 外山啓介ピアノリサイタル フレッシュ名曲コンサート 山田和樹指揮/日本フィル「運命」 名曲の花束※ キエフ国立フィル「第九」※ ニューイヤール・オペラ・ガラ※ 国立音楽大学コンサート 徳永二男「楽器の謎！」シリーズ(全4回)	通年	17回	小ホール 小ホール 大ホール 大ホール 大ホール 小ホール 大ホール 小ホール
ポピュラージャンル(主催) やぎりんトリオ※ ロバの音楽座+山下洋輔「もけらもけら」 平原綾香コンサート※ ペネロペ&ルルロロの音楽会 森高千里コンサート H ZETTORIO※			アイムホール 大ホール 大ホール 大ホール 大ホール 大ホール
※は共同主催事業			

2)演劇・古典芸能鑑賞事業		予 算 額	
		9,171 千円	
事業概要	<p>演劇や伝統芸能などを幅広い年代で多くの方が鑑賞できる事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●毎年好評を得ている劇団東少の子ども向けのミュージカルや英語とデジタルアートを融合したミュージカルを開催する。 ●笑ホール寄席の企画内容の充実を図り、子どものための寄席も実施する。 ●土方歳三没後150年を記念した朗読と三味線とダンスによる音楽舞踏劇や若き日の緒方洪庵を描いた痛快娯楽青春時代劇「蘭」を実施する。 		
平成31(2019)年度の予定			
内 容	実 施 日	実施回数	実 施 場 所
演劇ミュージカル等(主催) 劇団東少創立70周年「白雪姫」※ 英語ミュージカル「マグナとふしぎの少女」 松竹特別公演「蘭」※ 音楽舞踏劇「新選組・土方歳三」 古典芸能等(主催) 新春たちかわ寄席※ 笑ホール寄席(4回) ※は共同主催事業	通年	9回	大ホール 大ホール 大ホール 大ホール 大ホール 小ホール

3)美術鑑賞事業		予 算 額	
		1,267 千円	
事業概要	<p>音楽や舞台芸術と同じく、優れた美術作品を鑑賞することは市民の文化芸術活動を促進する重要な要素と捉え、その機会づくりの事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●多くの優れた美術作品に触れる機会を市民に提供するため、美術館等を訪問し専門員のレクチャーを受けたり、さらに深く美術作品を理解できる講座を実施するなど市民の芸術活動を誘発する。 ●小学生ファーレアート鑑賞事業では、市内の芸術作品に身近に触れ、親しんでもらう機会を提供し、立川の街の魅力を感じていただく。 		
平成31(2019)年度の予定			
内 容	実 施 日	実施回数	実 施 場 所
美術館鑑賞事業	未定	1回	未定
美術館鑑賞事業普及講座	未定	2回	会議室等
小学生ファーレアート鑑賞事業	通年	19回	ファーレ立川

公1-2 普及事業（定款第4条第1項 第2号）【公益目的事業】

1)市民参加型普及事業		予 算 額	
		3,280 千円	
事業概要	<p>展示及び公演等に市民が参加できる事業として、絵画・演劇・オペラ・吹奏楽のジャンルで事業を実施する。</p> <p>●「たちかわアートギャラリー展」はたましんRISURUホール展示室で開催する。市役所で入賞者展も行う。また、関連企画としてギャラリーでは立川女子高等学校美術部展を開催。審査員の指導でスケッチ会&ワークショップも開催する。</p> <p>●「真夏の夜の演劇祭」は、5劇団が参加予定。実行委員会を中心に運営する。</p> <p>●「立川市民オペラ」としては3年ぶりに立川管弦楽団が参加し、「トゥーランドット」を実施する。</p> <p>●吹奏楽振興については、航空中央音楽隊員を講師とした「中学生吹奏楽クリニック」を隊員によるコンサートを交えて開催する予定。小学生を対象とした吹奏楽クリニックは国立音楽大学の教員や学生を講師として開催する。</p> <p>●日本三曲協会と協力しながら「こどものためのお箏教室」を月3回程度水曜日に実施し、1月には練習の成果を発表する。</p>		
平成31(2019)年度の予定			
内 容	実 施 日	実施回数	実 施 場 所
第26回たちかわアートギャラリー展	5月18日～26日	1回	展示室
同入賞者展	5月27日～6月3日	1回	市役所
第28回たちかわ真夏の夜の演劇祭	8月3日～9月1日	5公演	小ホール
立川市民オペラ 歌劇「トゥーランドット」	3月21日～22日	2回	大ホール
中学生吹奏楽クリニック	未定	1回	市内中学校
小学生吹奏楽クリニック	通年	8回	市内小学校
こどものためのお箏教室	月3回水曜日	36回	サブホール 等

2)鑑賞型普及事業		予 算 額	
		6,947 千円	
事業概要	<p>子どもたちに広く平等に芸術に触れる機会を提供するため、市内小学校への訪問事業を充実させる。また、遠出しづらい方や幼い子ども達に、地域学習館や学習等供用施設、市内福祉施設などでコンサートなどを実施することにより文化芸術を身近に感じていただける機会を増やす。</p> <p>●子どもたちの心豊かな情操を育む「小学校演劇体験事業」は、教育委員会と連携し、引き続き親子で楽しめる演劇鑑賞の機会を提供する。</p> <p>●「水曜コンサート」、「市役所コンサート」はアーティストの発表の場としても開催し、継続して市民の鑑賞機会の提供に取り組む。</p> <p>●「どこでもステージ」は、市内各地で文化芸術に触れる機会を提供する。</p> <p>●学校訪問事業は、音楽、邦楽、落語、アート、ダンスを実施する。音楽、邦楽においては、小学校音楽鑑賞事業を教育委員会と連携し開催、市立小学校全19校に音楽家を派遣し実施する。</p> <p>●国立音楽大学アトムコンサートは立川市と国立音大との連携協定事業の一つとして実施。立川駅近に立地するアトムホールの文化的活用や周知を図ると同時に学生の活動支援のために実施する。</p>		
平成31(2019)年度の予定			
内 容	実 施 日	実施回数	実 施 場 所
小学校演劇体験事業	10月20日	1回	大ホール
水曜コンサート	月1回水曜日	12回	市民ロビー
市役所コンサート	月1回	12回	市役所多目的プラザ
どこでもステージ	通年	8回程度	市内学習館、福祉施設等
学校訪問事業「音楽・落語・アート・ダンスキャラバン」	通年	40回程度	市内小学校
国立音楽大学アトムコンサート	通年	4回程度	アトムホール

公1-3 支援事業（定款第4条第1項 第2号）【公益目的事業】

1)公演支援事業		予 算 額	
		2,177 千円	
事業概要	<p>市民や若手アーティストの多様な文化芸術活動を支援するとともに、文化芸術の育つ環境づくりを図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「立川いったい音楽まつり」は市内各所で開催、市民と協働し、実行委員会形式で運営する。 ●「市民団体共催・後援」は、公演やイベントの開催の広報活動などで支援する。 ●「アーティスト支援」は、多摩フレッシュ音楽コンサート入賞者のリサイタルや、国立音楽大学の学生によるAIMコンサートを開催等を支援する。また、立川及び近隣のクラフト作家を紹介するアートマーケットをたましんRISURUホールで開催し、一層の賑わい作りに貢献する。 ●東京多摩公立文化施設協議会の主催で実施する「多摩フレッシュ音楽コンサート」の事務局を担う。 		
平成31(2019)年度の予定			
内 容	実 施 日	実施回数	実 施 場 所
第8回立川いったい音楽まつり2019	5月18日～19日	1回	市内各所
市民団体共催・後援	通年	—	大・小ホールほか
アーティスト支援事業	未定	未定	未定
多摩フレッシュ音楽コンサート(ピアノ・声楽 2部門)	6月18日、7月1日	2回	大ホール

2)活動支援事業		予 算 額	
		— 千円	
事業概要	<p>市民や立川市を構成団体とする団体が行う多様な文化芸術活動を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●立川文化芸術のまちづくり協議会が行う事業を通じて、不特定多数の市民の文化芸術活動を支援する。 ●立川の文化的資産であるファーレ立川アートの、維持管理を行うファーレ立川アート管理委員会の活動を支援していく。 ●立川市内での質の高い演劇作品・演劇空間の創造と発信、人材の育成を目指し結成された立川シアタープロジェクトの活動を支援していく。 		
平成31(2019)年度の予定			
内 容	実 施 日	実施回数	実 施 場 所
立川文化芸術のまちづくり協議会	通年	—	
ファーレ立川アート管理委員会	通年	—	
立川シアタープロジェクト実行委員会	通年	—	

3)企画相談事業		予 算 額	
		4,425 千円	
事業概要	<p>立川市と連携し、事業企画提案や事業を受託し実施する。</p> <p>●「大町市姉妹市交流事業」では、大町市を訪問する事業を立川市と協力し提案・実施していく。</p> <p>●「高齢者のつどい」は立川市主催事業のアトラクション部門について、参加者が楽しめる企画を提案、実施する。</p>		
平成31(2019)年度の予定			
内 容	実 施 日	実施回数	実 施 場 所
大町市姉妹市交流事業	8月	1回	長野県大町市
高齢者のつどい	10月	3回	大ホール

公1-4（定款第4条第1項 第1・2号）【公益目的事業】

広報宣伝・友の会事業		予 算 額	
		21,913 千円	
事業概要	<p>広報宣伝や友の会制度により財団事業の周知を充実させ、来場者の増加を図る。</p> <p>●情報紙「ムーサ」は、より読みやすい紙面構成に努めると同時に、効果的に配布する。</p> <p>●「ホームページ」は、トップページのアクセシビリティを充実させる。また、ツイッターやフェイスブックなどのSNSを積極的に活用していく。</p> <p>●「ムーサ友の会」については、インターネットによる入会及びチケット購入の利便性をPRし、会員及び来場者の増加に努める。</p> <p>●「メールマガジン」は、正確な情報配信に努め、登録者情報をしっかりと保持する。</p> <p>●「財団PR」は、主催事業等で機会ごとにニュースリリースや有料広告を活用して積極的にPRを図る。</p> <p>●「市内広報掲示板」は、市民への周知方法の一つであり、適正な管理運営を行う。</p>		
平成31(2019)年度の予定			
内 容	実 施 日	実施回数	実 施 場 所
情報紙「ムーサ」	隔月(奇数月)	6回	市内及び周辺17市町
財団ホームページ	通年	—	—
ムーサ友の会	通年	—	—
メールマガジン	通年	—	—
財団PR	通年	—	—
市内広報掲示板	通年	—	—

2 地域コミュニティの活性化及び振興に関する事業
公2-1 (定款第4条第1項 第3号)【公益目的事業】

地域コミュニティの活性化及び振興事業		予 算 額	
		396 千円	
事業概要	<p>イベントや表彰、姉妹市との交流などを通して、人と人を結ぶコミュニティ事業に積極的に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「立川よいと祭り」は、第31回を迎えさらに充実した地域文化の進行と継承を行い、光と音のシンフォニーをテーマにサンサンロードで開催するイベントとして協働事務局を担う。 ●「たちかわ楽市」は、観光協会、商工会議所などと連携した協働事務局として実施する。 ●「子ども凧あげ大会」は子ども会連合会との連携事業として、子どもたちが日本の正月の風物詩に触れると共にコミュニティ形成の場として実施する。 ●「コミュニティ奨励賞」は、文化芸術での顕著な成績や地域貢献活動に対し、その個人や団体を表彰し市民の関心を深めるとともに、地域活動の活性化を図る。 ●「キッズワークショップ」は、親と子どもたちの交流と文化芸術への関心を深めるため、ステージ事業と連携した内容も考慮して開催する。 		
平成31(2019)年度の予定			
内 容	実 施 日	実施回数	実 施 場 所
第31回立川よいと祭り	8月上旬	1回	サンサンロード
たちかわ楽市2019	11月上旬	1回	国営昭和記念公園
子ども凧あげ大会	1月上旬	1回	多摩川緑地市民運動場
コミュニティ奨励賞(表彰式)	3月上旬	1回	会議室
キッズワークショップ	通年	5回程度	サブホール ほか

3 物品等販売事業
(定款第4条第1項 第6号)【収益事業】

この法人の目的を達成するために必要な事業		予 算 額	
		一 千円	
事業概要	<p>出演者等が公演開催時に、ホールホワイエでCD等の公演関連商品を販売した際、物品販売手数料を徴収する。 その徴収した手数料の収益分を、公益目的事業に充てる。</p>		
平成31(2019)年度の予定			
内 容	実 施 時 期		実 施 場 所
CD等物品販売	通年		大・小ホールロビー アイムホールほか